

Peace Quest 2010 Spring-Summer ~Dialogue~

実施報告書

July.2010

(社) SPUTNIK INTERNATIONAL

◆ご挨拶

この度は、皆様のご協力のおかげで、「PEACE QUEST 2010 Spring-Summer」を大成功のうちに終了させることができました。概要を下記に記し、報告とさせていただきます。

まだまだ至らない点多々ございますが、今後ともご指導、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

(社) SPUTNIK International 一同

◆目的

今年は、『Dialogue!』（対話）をイベントのテーマに掲げました。

今まで、SPUTNIKは異文化を体験し、お互いの文化・価値観・宗教・習慣などを学び理解し尊重することで、誤解からおこる無用な争いを防ぎ、活動の延長線に誰もが安心して住める平和な世界を目指してきました。今後もこのテーマは我々にとって重要であり推進していく所存ですが、その過程で大切になるのが「対話」つまり「Dialogue」であります。今回のPeace Questを機に、コンサートに来てくださるお客様、ご協力いただく皆様には是非色々な方々と会話をし、新しい発見につなげていただけたらという思いでスタッフ一応、力を合わせて頑張りました。

今回は、2009年夏から今までの活動の報告、10月からガーナに単独で赴任する国分敏子さんの決意表明、社会活動家でも写真家でもある平松利枝子氏撮影の写真展示、『スイングジャーナル』誌人気投票で6年連続ヴォーカルグループ部門第1位を獲得している女性4名のヴォイスパフォーマンスグループ『X u X u (シュシュ)』さんの歌、すっかり御馴染みとなった社会貢献バンド、「XQ's」の皆さんに演奏をしていただきました。

ここで得られた収益は、

- ・ SPUTNIK International Ghana国際教育文化交流会館設立準備
- ・ 2010年度の常駐スタッフ支援
- ・ アコソンボやタマレでの医療支援
- ・ NPO法人グリーンバード協同プロジェクトであるゴミ拾い支援
- ・ アコソンボ、タマレ等にある高校に通う生活困難家庭の優秀な生徒への奨学金（20名）
- ・ 新しくガーナにスタッフが常駐することにより必要となる諸経費
- ・ その他、ガーナでの活動で必要と思われる事案

に対し使われます。

SPUTNIK International, Sri-Lanka, Ghanaは、我々の地道な活動は必ず世界平和への道であると信じております。

国分敏子さんの活動にも是非、ご注目ください。そして、日本から応援いただけると、こんなに嬉しいことはありません。

◆実施概要

主催：一般社団法人SPUTNIK International 及びSPUTNIK International Ghana

後援：ガーナ大使館/日本青年会議所/（財）AFS日本協会/人間力開発協会/リベラルアーツ推進協会〔順不同〕

特別協力：原宿クエストホール

協賛：ホームスト/コールドウエルバンカー番町店 (ATOMIC 投資委託) /生活の木/BEAMS/ジンテック/英治出版/ドクターシーラボ/シーズ・メディカル/星河/Kooインターナショナル/ユーエムイー/ナレッジパーク/麻布サイコ&カウンセリングクリニック/グランドデザイン&カンパニー/オフィス男気大陸/ベイサイド 〔順不同〕

協力:板蔵/西日本陶器/エコファームカフェ632

日時:2010年7月3日(土)開場13:30 開演14:00

会場:原宿クエストホール[東京都渋谷区神宮前1-13-14]

会費:一般2,500(前売2,000)円、在日外国人及び学生1,500(前売1,000)円

入場者数:約230名

プログラム:

司会進行 アンジェラ・アスィードウ(ガーナ大使館)

14:00~14:10 開会挨拶

14:10~14:25 プレゼンテーション:2010年1月までのSPUTNIKガーナでの活動報告・国分敏子氏決意表明

14:25~14:50 コンサート[XuXu]

14:50~15:05 休憩

15:05~15:30 オークション

15:30~16:25 コンサート[XQ'S]

◆出演者プロフィール

XQ'S

LOHASな生き方にこだわるメンバーで結成された、社会貢献バンド、「XQ'S」(エクスキューズ)。

バンド名の由来は、「20年ぶりに音楽をやる」、「社業が忙しくて練習する時間がない」、「税務調査が入り練習できなかった」など、みな言い訳ばかりしていたことから名付けられた。

「でもどうせやるならば、世のため人のためになる音楽活動を」をバンドのミッションステートメントとしている。

音楽を通じて社会にメッセージしていきたいと、チャリティーコンサートを中心に活動している。

メンバーの職種は、企業経営者、出版社の編集長、食のカリスマプロデューサー、プロミュージシャン、現役音大生と、極めて多分野から編成されている“多民族バンド”。

XuXu

「しゅしゅ語」と称した独自のスキヤットと、オリジナルアレンジで、あらゆるジャンルの音楽を、色鮮やかに歌い上げる女性4名のヴォイスパフォーマンスグループ。

2002年メジャーデビューし今日までに、8枚のCDアルバムをリリース。

なかでも、世界の巨匠ピアニストを声で表現した『pianists』では、「スイングジャーナル選定ゴールドディスク」受賞。

パリの著名なジャズフェスティバル『Touches de Jazz』に日本人のグループとして初めて招聘されるなど、世界にその活動の場を広げている。

『スイングジャーナル誌』人気投票にて、「ヴォーカルグループ部門1位」を7年連続獲得。

2007年『阿久悠さんを送る会』にて「五番街のマリーへ」「時の過ぎゆくままに」を演奏。

2009年文化庁主催「霞ヶ関から文化カプロジェクト」の一環として文部科学省ロビーにてミニコンサートを行う。

山下洋輔氏プロデュース「東京オペラシティ ニューイヤージャズコンサート2009」にて、交響詩『ダンシング・ヴァニティ(筒井康隆原作)』コロス役で出演。

地域応援ソング『オラ!サンマ!』を岩手県大船渡市に提供し、『さんりく・大船渡ふるさと大使』を務める。

NPO法人難民を助ける会へ『地雷ではなく花をください』を提供。

2010年1月『国立新美術館ロビーコンサート』出演。

現在、初のオリジナルミニアルバム『ルナラジオ』好評発売中。

◆収支報告

●収入の部

協賛金		¥1,070,000
チケット		¥230,000
オークション		¥85,700
売上	ぞうさんペーパー他	¥123,396
寄付		¥68,110
合計		¥1,577,206

●支出の部

音響・照明	会場使用費含む	¥231,000
仕入れ	物販	¥5,271
運営・制作費・謝礼		¥170,000
飲食費	スタッフ弁当代	¥27,500
雑費		¥16,355
合計		¥450,126

総合計

収入 1,577,206－450,126＝¥1,127,080

※上記は概算です。

今回のコンサートの収益金(¥1,127,080)は全てが前述、目的資金用途に使わせていただきます。

本当に皆様ありがとうございました。

今後とも、目に見える支援をモットーに、私達にできることを無理せず、笑顔で、前向きに進めていきたいと考えています。今後とも、SPUTNIK International への応援、宜しく願いいたします。

また、進捗などにつきましてはホームページに随時あげてまいりますので、時々ご覧いただければ幸いです。

今後とも宜しくお願い致します。

(社) SPUTNIK International 一同
<http://www.sputnik-international.jp>